

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			現在は机の上にパーテーションを立て、児童とスタッフ間の距離を保てるようにしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			1時間単位でマンツーマン以上の職員の配置をしています
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		1階の事業所の為階段などはありません。事業所内にバリアフリー化の対応はしていません
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			業務改善のため職員の面談を毎月行い、児童の対応方法や業務改善などの課題を話し合い支援の質を高められるように努めています
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者からのアンケートを確認し、不安な点があった場合は確認をとり支援の向上に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			評価結果を令和2年12月HPに更新しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		今後検討していきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎日のミーティングで児童の様子を共有し、支援の方向性を話し合い、定期的に職員間での学習会を実施しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			契約時にアセスメントをし、要望を聞いた上で支援の内容を決定しています。更新の際には面談や電話での相談を行い支援の質の向上に努めています
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		子どもの特性に合わせたツールを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			活動プログラムがマンネリ化しないよう事業所全体で話し合いを行っています
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			外出・イベントを盛り込みながら活動が固定しないようにしています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			土曜日に中・高校生向けプログラムを設置しています
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			平日はマンツーマンの学習、土曜日は中高生対象のSSTでの集団でのプログラム、月に1度イベントで小・中・高全体での集団活動
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			通常支援の際は毎日ミーティングを行い、支援の方向性を話し合っています。長期休暇中は常勤指導員で話し合いプログラムを決定しています。G16:G18G23G18:G34
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気が付いた点等を共有しているか	○			毎日ミーティングを行い児童の支援の振り返りを行っています。気が付いた点や共有すべき
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			翌日に支援記録のチェックをしています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6か月に1度面談の希望をとり、面談を行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		○		

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			サービス担当者会議の参加はないが、今後会議の機会があった際には児童の状況について事業所で事前に話し合いを行った後に児童の把握している職員が参加する。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			現在の状況化では人数の制限などがあり見学は難しくなりましたが、運動会や文化祭などの行事や学校公開などに参加し、情報交換を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在医療的ケアを必要している児童は在籍していません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		令和2年度に就学前の児童の受け入れはありません。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		卒業をしている方たちは出ていますが、情報の提供は行っていません。必要に応じて情報を提示もしていきたいと考えています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			相談支援事業所の相談員の方と電話や面談などで情報の共有をしています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	保護者の方から必要としない意見を多くいただいています。必要があれば検討します。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			案内等があれば必ず出席しています。今年度は北区開催の研修・消防訓練の研修に参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎の際に保護者と話をし課題を共有しています。送迎がないお子さんには電話連絡などを取りあっています。
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			契約の際にアセスメントを行い、課題や保護者の方の要望を聞くことにより支援の向上に努めています	
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			運営規定は教室の入り口に閲覧できる状態にしています。不明な点がある場合は教室まで連絡をもらい、対応しています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			定期的な面談以外にも電話や送迎時に保護者からの相談援助を行っています
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		現在保護者同士の連携を望んでいない方が多いため、今後は必要に応じて検討していきます。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			不安なことがあった場合はその都度報告をして、迅速に解決できるように努めています。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月に1度、学習時の様子やイベントなどの様子を写真で載せ会報を発行して日々の様子を報告しています。フェイスブックも更新しています。
	㉕	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の取り扱いには十分注意をしています。
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			事業所の行事の際には協力をお願いしています。

非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		マニュアル等を作成して見やすい場所に置いてありますが、周知不足のため今後保護者に周知していく方法を考えていきます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に避難訓練を実施しています。地震を想定した避難訓練を令和2年12月に実施済みです。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			3か月に1度セルフチェックシートの記入を全職員で行い、ミーティングで意識の共有をして虐待防止の意識を高めています
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		当人が怪我等をする場合、もしくは他者に危険が及ぶ可能性がある場合は支援計画の更新の際に記載していきます。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		契約前に保護者の方に事前に食品アレルギーの有無を確認しています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			必ず月に1度はヒヤリとしたことや危険がなかったかどうかを職員間で話し合い見直しています。